

福岡県半導体関連企業 ウェブインターンシップ 概要紹介

主催：福岡県福祉労働部労働局労働政策課

運営：株式会社カウテレビジョン／一般社団法人福岡県中小企業経営者協会連合会

福岡の半導体関連企業と 全国の理工学生を繋ぐ ウェブインターンシップ

半導体関連大手企業の近隣県への生産拠点新設・増設が相次ぎ、「シリコンアイランド九州」の存在感が高まる一方、福岡県内の半導体関連企業では技術系人材の確保が喫緊の課題となっています。本事業では、優秀な人材を県内企業に呼び込むために、県内外の理工系学生が全国から福岡県の半導体関連企業を体験できるウェブインターンシップを実施し、県内企業の技術や魅力に目を向ける機会を創出します。

福岡の半導体関連企業を「1週間で4社」体験

ツアー型ウェブインターンシップ

従来のインターンシップ



地方中小企業(特にBtoB企業)の課題

- └ インターンを募集しても応募が来ない
- └ 規模や知名度などの先入観で学生に敬遠される
- └ ウェブインターン実施のノウハウに難あり

学生の課題

- └ 自分がどんな仕事に向いているか分からない
- └ 地元(地方)にはいい企業がない(先入観)
- └ 福岡の企業を知りたいけど交通費がかかる

本事業のインターンシップ



地方中小企業のメリット

- └ 学生からの認知度が低くても応募が来る
- └ 1回で最大8名の学生に出会える
- └ ウェブインターンシップのノウハウ支援が得られる

学生のメリット

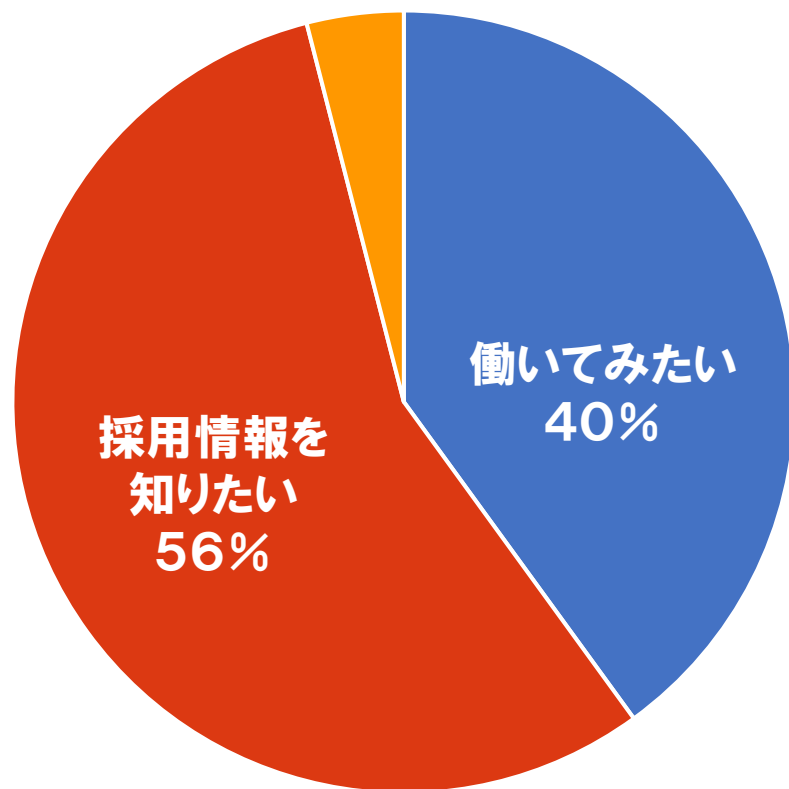
- └ 知らなかった企業・職業・働き方と出会える
- └ 福岡の魅力に気付く(暮らし・人・仕事)
- └ 遠方・自宅から参加できる

企業は学生との接点が増える、学生は知らなかった企業・職業・働き方と出会える

企業も学生もWin-Winの企画

■参加学生へのアンケート調査(令和3年度参加学生160名が回答)

Q.インターン先の企業について関心度の変化はありましたか？



- 働いてみたいと思った。
就活の際には説明会に参加したり、採用情報を知りたい
- 応募するか分からないが、採用情報の詳細を知りたい
- 働いてみたいとは思わなかった

96%

の学生がインターン先の企業に
就職先として前向きな印象を持った

興味のない業界や職種でも、
知らないだけで、
知ると好きになる！

■ ツアー型ウェブインターンシップ「5つの特長」

こんな
企業さん
におススメ

- ・ウェブインターンに興味あるが、自社でできるか不安
- ・リアル型インターンには慣れているが、ウェブは未経験
- ・理工学生と早期に接点を持ちたい
- ・今後の採用活動に向けてオンラインを活用したい

① 理工系学生と接点を持てる

（UIターンなど、中長期的なファンづくりに有効）

参加対象学生は福岡県内外の大学等に在籍する理工系学生です。県内大学をはじめ、福岡県が「UIターン就職支援協定」を締結している県外大学ほか、SNSや地方創生インターンシップポータルサイト」を活用した情報発信を行います。

② 学生集客の必要がありません

学生集客、学生向け事前研修、誓約書作成、実施後ヒアリング、参加学生の日報送付など、全て運営スタッフが行います。受入れ企業さんは社内調整など受入れ準備に集中して頂けます。

③学生6～8名が参加、接点増に有効

ひとりひとりの学生と濃い接点づくりが図れるよう、コミュニケーションが取りやすい参加人数を予定しています。

④ウェブ未経験企業もプログラム開発支援

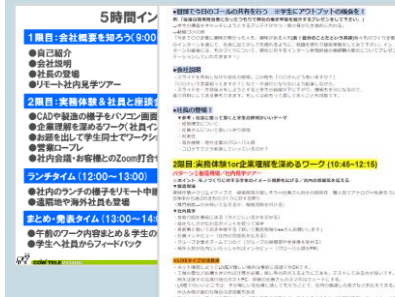
プログラム開発・他社事例の共有・社内見学の撮影サポート・Zoom活用方法
事前接続リハーサル、実施前～当日まで運営スタッフがトータル支援します。

ウェブ会議システム(Zoom)基本操作 マニュアル配布と活用サポート



これまで一度もオンライン上での面談等をやったことが無い企業向けに、ウェブインターンにチャレンジしてもらえよう、ウェブ会議システムの操作マニュアルを作成。希望企業に配布します。

ウェブインターンシッププログラム作成支援



受入企業の事業・業務内容に合わせたプログラム開発、ウェブインターン成功ポイントと学生への配慮ポイント、他社事例の共有、事前リハーサルなど、初めて実施する企業も安心して当日を迎えられるようサポートします。

▲サポート例

⑤参加費無料！

■参考：福岡県主催のウェブインターンに挑戦した企業

医療・福祉 製造業
情報通信業 建設業
サービス業 卸売・小売業
不動産業 アパレル業 物流業
印刷業 食品業 保険業 など

延べ90社以上
すべてオンライン開催

「ウェブ（オンライン）でのインターンシップに興味はあるがノウハウがない」「他社がどんなプログラムを実践しているのか知りたい」といった、福岡県内の半導体関連企業を対象とした事例セミナーを実施します。半導体関連企業やものづくり企業がどのようにオンラインでのインターンシップを成功させているのか？具体的な企業の実施事例を元にプログラム作成工夫ポイントを伝えます。



 COW TELEVISION Copyright 2015 R. COW TELEVISION. All rights reserved.

 COW TELEVISION Copyright 2011 by COW TELEVISION. All rights reserved. 2

Copyright © 2015 by COW TELEVISION, Inc. All Rights Reserved.

- セミナー内容例(令和3年度実績より)**
- ☑**コロナ禍で進んだ採用DXの現状**
 - ☑**学生が求める「3つの願望」**
 - ☑**成功企業のプログラム事例**
 - ☑**「ウェブインターンあるある」解決策**

■ ツアー実施イメージ

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
				
オリエンテーション	A 社 インターンシップ	B 社 インターンシップ	C 社 インターンシップ	D 社 インターンシップ

【ツアー内容】

- ・月曜日～金曜日の5日間で実施
- ・1ツアーにつき学生6～8名程度、企業4社が参加
- ・初日に学生合同のオリエンテーションを実施
- ・ツアー終了後にインターンでの学び報告会を実施(希望者のみ)

【初日オリエンテーションの概要】

福岡県で働く魅力や学生の学びを深めるためのマインド形成を目的としたもの

- ・学生の横の繋がりを深めてチームワーク強化
- ・実習企業先で学びを深めるためのワーク①聴き上手ワーク②企業研究ワークを実施
- ・福岡県の魅力（暮らし・人・仕事の魅力）
- ・リモートランチ（福岡あるあるクイズ）
- ・参加企業からのウェルカムメッセージ（企業の魅力・働く魅力）

■ 受入企業の募集・決定・当日までの流れ

STEP1

半導体関連企業向けウェブインターンシップ事例セミナーに参加

会場参加

①12月 2日（金曜日）・14:00～15:30 @エルガーラホール会議室2

オンライン(Zoom)参加

②11月 30日（水曜日）・10:00～11:30

③12月 2日（金曜日）・14:00～15:30

※両日ともセミナー内容は同じです

※セミナー参加が必須要件ではありませんが、セミナー参加企業を優先的にインターンシップ受入れ企業として決定します。

STEP2

申込みフォームまたはメールからエントリー(次頁参照)

STEP3

受入れ希望日の調整・決定 ※申込順で決定します

STEP4

打合せ:ウェブインターンプログラム構築

STEP5

事前資料(担当者の連絡先・ZoomのURL・事前課題・当日のスケジュール)の提出

STEP6

ウェブインターンシップ当日の学生の受け入れ(ツアー実施後、学生の日報を送付します)

■ インターンシップ実施スケジュール(予定)

①冬期:令和5年1月6日(金)～1月13日(金)

②春期:令和5年2月13日(月)～3月10日(金)

冬期 春期	初日 オリエン	実習先企業(1DAYS×4社)				1ツアー あたりの 学生数
		1社目	2社目	3社目	4社目	
ツアー①	1月6日 (金)	1月10日 (火)	1月11日 (水)	1月12日 (木)	1月13日 (金)	6名～ 8名
ツアー②	2月13日 (月)	2月14日 (火)	2月15日 (水)	2月16日 (木)	2月17日 (金)	
ツアー③	2月18日 (土)	2月20日 (月)	2月21日 (火)	2月22日 (水)	2月24日 (金)	
ツアー④	2月27日 (月)	2月28日 (火)	3月1日 (水)	3月2日 (木)	3月3日 (金)	
ツアー⑤	3月4日 (土)	3月7日 (火)	3月8日 (水)	3月9日 (木)	3月10日 (金)	

※祝日の為変則日程あり

■お申込み方法

↓スマホから簡単にお申込みいただけます↓



<https://forms.gle/nMkKBimvR3eNe3SY6>

応募締切

令和4年12月16日(金)

※先着順で決定します。お早めにお申込み下さい。

主催 福岡県福祉労働部労働局労働政策課

運営 株式会社カウテレビジョン／一般社団法人 福岡県中小企業経営者協会連合会

問合せ先 福岡県半導体関連企業ウェブインターンシップ運営事務局（株式会社カウテレビジョン内）

TEL 092-401-6055 メール info@cowtv.jp

参考：ウェブインターン プログラム作成のポイント

※詳しくはセミナーでお伝えします

■ スケジュール例(プログラムの組み方)

1 限目: 業界・企業理解 (10:00~11:30)

- 自己紹介・アイスブレイク
- 業界理解を深める説明
- 企業理解(自社の強み)を深める説明

2 限目: 雰囲気を知る(11:30~12:00)

- 社内リモート見学ツアー/各部門の社員と座談会

ランチタイム (12:00~13:00)

- 画面オフで休憩(若手社員とランチ座談会を行う企業も)

3 限目: 業務体験(13:00~14:30)

- 設計/製造/営業 バーチャル職業体験

4 限目: まとめ発表 (14:30~16:00)

- 学生が学びをアウトプット
テーマ例: 採用担当者になったつもりで魅力を発表
- 社員からフィードバック

福岡県筑前町に本社を構えるオーダーメイドのものづくり企業。

1 限目：業界・企業理解（10:00～11:30）

- 自己紹介・アイスブレイク
- 業界理解を深める説明
- 企業理解(自社の強み)を深める説明

2 限目：業務体験(11:30～12:00)

- モノづくりバーチャル体験①（グループディスカッション） ※詳細は次頁

ランチタイム（12:00～13:00）

- 画面オフで休憩

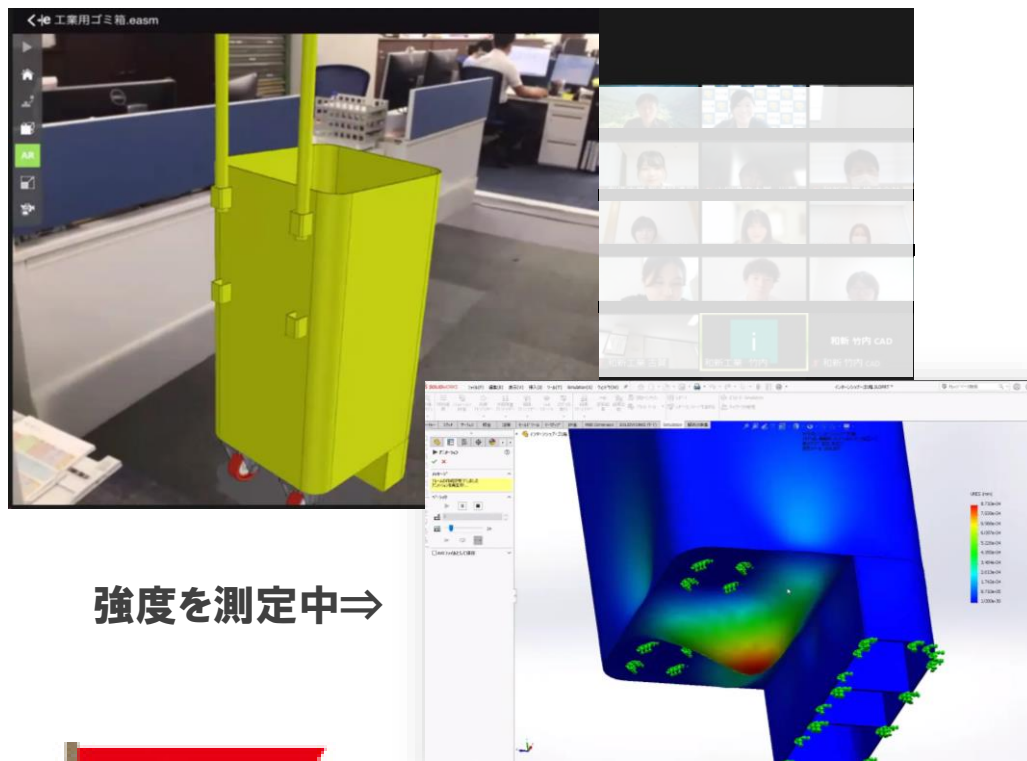
3 限目：業務体験・雰囲気を知る(13:00～14:30)

- モノづくりバーチャル体験①（3DCADを体験） ※詳細は次頁
- 社長への質問タイム

4 限目：まとめ発表（14:30～15:40）

- 学生が学びをアウトプット
- 社員からフィードバック

福岡県筑前町に本社を構えるオーダーメイドのものづくり企業。



強度を測定中⇒

POINT

目の前でアイデアをカタチにしていく モノづくりの面白さを体験

学生が考えてきたアイデアを出し合い、技術グループの社員さんが3DCADを使って形にしていく。耐久性を測定したり、ARを用いて実際の大きさを確かめたりと、アイデアが形になる過程を楽しみながら体験。

2日間のプログラム(2日目)

午前

モノづくりにチャレンジ

3DCADでアイデアをカタチに

午後

グループ発表・質疑応答

社長への質問コーナー

本日の振り返りディスカッション

フィードバック



■ 学生の感想(和新工業さんの場合)

自分たちで考えたモノがどんどん形になっていくのを見て、出来上がる喜びを感じました。また、モノづくりにおいて依頼する側とされる側、社員同士のコミュニケーションが大事だと気づきました。

目の前でアイデアがカタチになる。
モノづくりの醍醐味を体験。



振動モーター国内No.1企業

【各部署の役割とグループミッション・グループ分け】

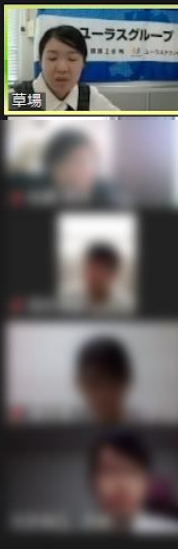
部署	役割	グループのミッション	数	担当
業務	受注～生産計画作成～出荷（顧客への納品）～アフターフォローまで一貫して管理する司令塔！	受注した製品を納期までに出荷できるよう、 生産計画 を作り、 設計G に指令を出そう！	2	..
設計	製品の設計開発を担当する当社のブレン！製品を作るために必要な部品の計算すること。	業務Gからの指令をもとに、製品に必要な 部品の数 を正確に計算し、 購買G に指令を出そう！	1	森光
購買	製品づくりに欠かせない材料仕入れを担当。	設計Gからの指令をもとに、納期に間に合うように、 製品に必要な部品 を揃えよう！	2	..

（販売担当）ユーラステクノ

受注 → 業務G → 設計G → 購買G → 材料（部品）仕入 → 製造 → 検査 → 出荷（納品）

生産計画

注文を受けて → 設計して → 仕入れて → 作って検査して → お客様のもとへ



1日のプログラム

午前
 オリエンテーション
 企業理念探訪
 工場&食堂見学

午後

バーチャル1日社員体験
 座談会
 まとめ



POINT

生産管理の仕事をバーチャル体験！

お題：主力商品の受注～納品までを、業務・設計・購買の3つの部署に分かれ、
 「生産管理表」を使ってバトンリレーで完成させる。→製造業の仕事の流れを知ってもらう



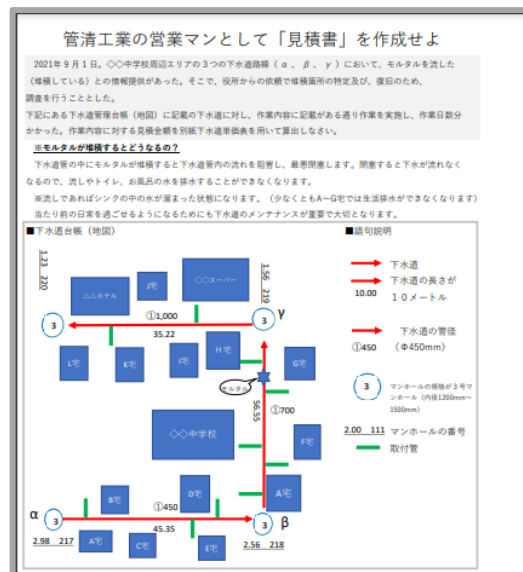
■ 学生の感想(ユーラスグループさんの場合)

『1つの製品を作るのに多くの手順や人が必要だと知りました。難しかったのは、お客様が要望した納期に合わせて考えて動かなくてはいけなかった点です。トラブルの体験もできてリモートだったけれど実際その場にいるような体験ができました。』

リモートでも職業体験できる



下水道管施設のトータルメンテナンス企業



1日のプログラム

午前

会社説明

事業内容・職種・業界の理解

午後

営業マン体験

作業員体験

突撃インタビュー！

現場社員に聞いてみよう



POINT

現場を見せることが難しくても、写真・動画・資料
を活用しながら業務をバーチャル体験した

- ① 営業体験：公共事業を仮定して見積書・原価予算・工程表を作成
- ② 作業員体験：下水道管内の動画を見ながら、修繕が必要な箇所を調査
- ③ 各ワーク後に現場社員が登場し学生の質問に回答



■ 学生の感想(管清工業さんの場合)

『公共事業の見積書作成ワークではひとつの作業にこんなにお金がかかると知らずビックリしました。また、下水道の中の動画では、破損や浸水している部分があることを知り、こういった仕事をされて私たちの生活を支えてくれる人に改めて感謝したいと思いました。』

**リアル型インターンと同等程度の
職業観醸成ができた**

